

(様式4)

平成30年2月21日

平成29年度 第3回 大阪市立夕陽丘中学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立夕陽丘中学校
 校 園 長 名 中 務 高 俊

日 時	平成30年2月20日(火) 18:30~19:45	
場 所	大阪市立夕陽丘中学校 多目的室	
出席者	委員	川村光(委員長)、富士原純一(委員)、藤田真理子(委員)、川口伊佐夫(委員)、米谷忠俊(委員)
	校 園	中務高俊(校長)、吉次憲保(教頭)、小松和樹(首席、生徒指導主事)、 渡邊崇之(教務主任)、西山健太郎(生活指導部長)
	区役所	寺戸順二(保険年金担当課長代理)
議 題	(1)運営に関する計画・自己評価(最終評価)について (2)学校教育アンケートについて (3)夕陽丘中学校のあゆみについて (4)協議・意見交換	
協 議 要 旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 自己評価及び取組内容に関して理解を得た。 (2) アンケート結果から、成果と課題について意見交換を行った。 (3) テスト結果について意見交換を行った。 (4) (協議・意見交換)	<p>○達成状況をCと評価しているのは、次年度に目標の立て方を考える必要がある。目標が高すぎてできないとって評価Cにすることでいいのかと思う。</p> <p>○昨年度と今年度の3年生を比較して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女子はあまり変わらない。 ・今年度の男子は活発に取り組もうとせず、おとなしい。 ・昨年度の3年生は中学受験者が少なく、生徒数も多く5学級編成になった。リーダー性のある生徒が多く入学したのでは。 <p>○生徒アンケート5・6・7から先生方が工夫して授業を行っているのがわかる。</p> <p>○生徒アンケート13・14から授業への心構えが低くなっている。自主性が育っていないのではないか。</p> <p>○欠席者について、普段の授業程度で、大幅に多いわけではなく、きちんと受験している。</p> <p>○生徒アンケート1・2・6に関して否定的な回答をしている生徒にも、先生方は目を向けていただきたい。</p> <p>○自己評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も続けていく必要があるのか。 ・このような評価にしばられて、生徒に対する対応も厳しくなるのが危惧される。一方、学校に数値目標が求められている現状もわかる。 <p>○私学受験が終わって、合格率及び専願率の大きな変化はなかった。</p>
協 議 資 料	平成29年度 運営に関する計画・自己評価(最終評価) 学校教育アンケート(保護者用・生徒用) 経年比較 夕陽丘中学校のあゆみ	
備 考	傍聴者[0]名	